

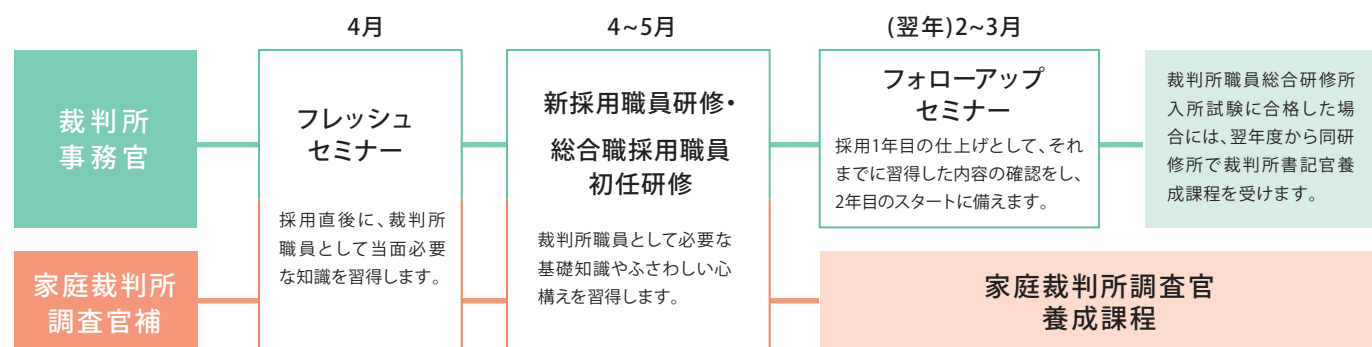
仲間とともに学び、成長する。



裁判所職員総合研修所

埼玉県和光市にある最高裁判所の研修機関で、裁判所書記官及び家庭裁判所調査官の養成のほか、裁判官以外の裁判所職員に対する職務能力向上のための様々な研修や各種の研究を行っています。裁判所職員総合研修所は、講義やグループ討議など、目的に応じて利用できる大小多数の教室のほか、面接演習室、模擬審判廷など、裁判所書記官や家庭裁判所調査官の専門職として必要な技能・技法を身につけ、力を伸ばすための様々な専用設備を備えており、全国から研修に集まる職員のための宿泊施設も敷地内に完備されています。また、裁判所のデジタル化の取組が進められている中で、リモートによる研修等も実施しています。

採用後の研修 Off JT



この他にも、官職やキャリアごとに様々な研修が用意されています。(一例)

事務官法律研修

総合職試験合格者及び法科大学院修了者以外の事務官を対象に、基礎的な法学教育を行います。

書記官ブラッシュアップ研修

中堅書記官としてより高い視点から書記官の職務全般を遂行するのに必要な資質、能力の向上を図ります。

家庭裁判所調査官応用研修

中堅家裁調査官として、専門的知識等を応用して、複雑困難な事件についても、調査事務を遂行できる能力をかん養します。

家庭裁判所調査官養成課程



石川 満里聖

さいたま家庭裁判所
家庭裁判所調査官補
(R3採用)

家庭裁判所調査官補として採用されると、約2年間にわたり執務に必要な行動科学や法律等の理論及び実務について学び、修了後に家庭裁判所調査官に任命されます。

充実したカリキュラム

家庭裁判所調査官養成課程は、全国から同期が裁判所職員総合研修所に集合して講義や演習を受ける合同研修と、所属庁で指導担当者の下に研修生がグループを組んで実際の調査事務に取り組む実務修習に分かれています。

知識や技法の体験的かつ実践的な習得

家裁調査官に求められる知識や技法を合同研修で学び、実務修習で実践して経験を積み重ねることで、専門性を磨き上げることができます。私は、学生時代は心理学を専攻していたため、法律の知識がほとんどないことに不安を感じていましたが、研修所では、教官から架空の事例を用いて分かりやすく教授されたので、知識と実務を結び付けながら、より深く理解することができ、また、何か分からないことがあれば、研修生同士で話し合ったり、教官に質問したりしやすい環境である点も心強かったです。

養成課程研修では、困ったときこそ一人で抱え込まず、周囲に相談することを心掛けています。実務経験が豊富な教官や指導担当者からの指導、グループ討議等を通して、多角的な視

点から物事を検討する姿勢が身に付いたと感じています。裁判所には様々な問題や悩みを抱えた方が来られるので、今後も周囲の意見や助言を取り入れて自分の視野を広げながら、そういった方一人一人に応じた関わりをしていきたいです。

一歩ずつ成長できるように

養成課程研修は、内容が充実しており、時に慌ただしさを感じることもありますが、その分同期との絆が深まり、同期と一緒に活動できることがとても楽しいです。職場における先輩調査官との“縦”のつながりだけでなく、同期という“横”のつながりも強い点は、家裁調査官の魅力であると感じています。また、課業後や休日に、趣味のライブ鑑賞や筋トレをして気分転換を図ることも楽しみの一つです。これからも研修を通して日々自分の課題と向き合いながら、一歩ずつ着実に成長していきたいです。

